

民謡と野馬追の里

そうま地方の昔ばなし

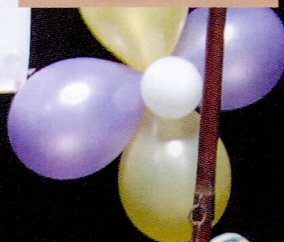
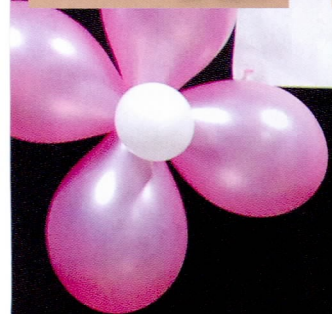
2011  
12

No.862

広報

そうま

佐



きなこ



建設位置を決定  
新しい市民会館と

多目的広場を広く取るA案に

復興願い開催  
そうま市民まつり

食品の放射性物質を測定します

24

お知らせ

14

トピックス

10

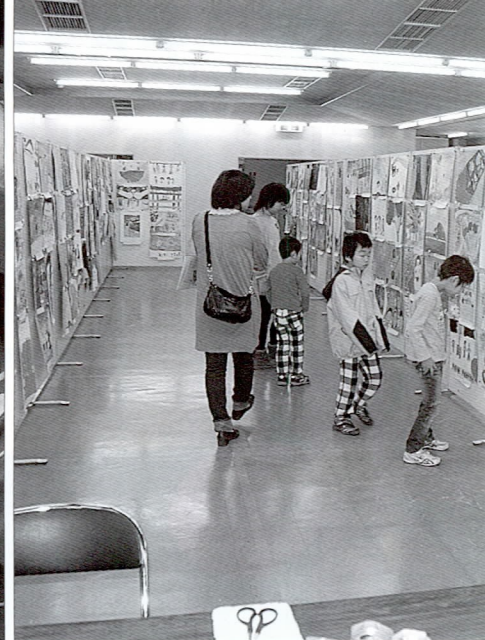
相馬の歴史講座

9

市表彰式

6





●左\_桜丘小学校のマーチング演奏  
●上\_ MOA 美術館相馬市児童作品展

# 復興願い開催 そうま市民まつり



●左上\_開会式であいさつをする立谷市長●左下\_ゴミの分別学習でゴミ減量化推進キャンペーン●中\_秋アジが人気の大樹町物産展●右\_新婚さんに結婚記念樹を贈呈



●左上\_誘致企業の事業所紹介コーナー ●左下\_平成鍋戦相馬予選会。厳選な審査の結果、なんこつつくねのどろーり米鍋が予選通過 ●上\_天真馬陵玄武のヨサコイ ●中\_県内道の駅特産フェア(青空市) ●右\_南ヶ丘牧場の動物ふれあいコーナー(青空市)

第11回そうま市民まつりは11月3日、相馬市のスポーツアリーナをメイン会場に開かれ、大勢の市民でにぎわいました。

菊花展が市民会館、青空市が市民会館駐車場、MOA美術館児童作品展がコミュニティセンターなどで同時開催されました。今回は「東日本大震災復興イベント」と位置づけての開催。相馬商工会議所、市、観光協会などで行う実行委員会が主催。

スポーツアリーナ駐車場では、恒例の姉妹都市北海道大樹町の物産展や地場産品展、バザーなどのテントが軒を連ねました。

特設ステージでは桜丘小学校のマーチング演奏、平成鍋合戦の相馬予選会などのアトラクションやイベントが次々に披露され、訪れた市民を楽しませました。

スポーツアリーナそうま内では、誘致企業のPRコーナーや図書館の昔ばなし、各愛好団体の作品展など多彩な催しが展開されました。



●左\_相馬保育園のリトルマーチングフェスティバル ●中上\_相馬市菊花展 ●中下\_相馬市裏千家茶道愛好会のふれあい茶会 ●右上\_銀座本店ダンスショー ●右下\_ふるさと相馬ブランド化推進協議会の地場産品展

## 建設位置を決定

# 「新しい市民会館」はA案に

ただし一部工法変更で遺構を保存

アンケートと検討委員会の検討結果を踏まえA案に決定しました。  
カネボウ跡地の「中村城の中堀跡」のうち歴史的価値が高いとされる「北東隅部分」は残す工法で建設します。

問い合わせ先 市民会館 ☎ 35-2426

### これまでの経緯

市は、市民会館が建設後44年経過して、老朽化が進み、現在の法律での耐震基準を満たしていないこと、さらに、「相馬市民会館をつくる会」などからの改築要望を踏まえ、昨年5月から新しい市民会館の建設準備を進めてきました。加えて、3月11日に発生した東日本大震災により、市民会館は、ステージや客席部分の天井の落下、壁面部分のコンクリート・化粧ベニアなどの落下、ロビーのガラス破損、消防用チューブ管の落下などの被害を受けました。

現在、市民会館は危険建物として使用を禁止しています。このため、市内には500人以上を収容できる市の施設がない状況となっています。

市は、新しい市民会館の建設費用（約15億円）の財源として、国の交付金（4割）と市の一般財源（6割）を予定しています。

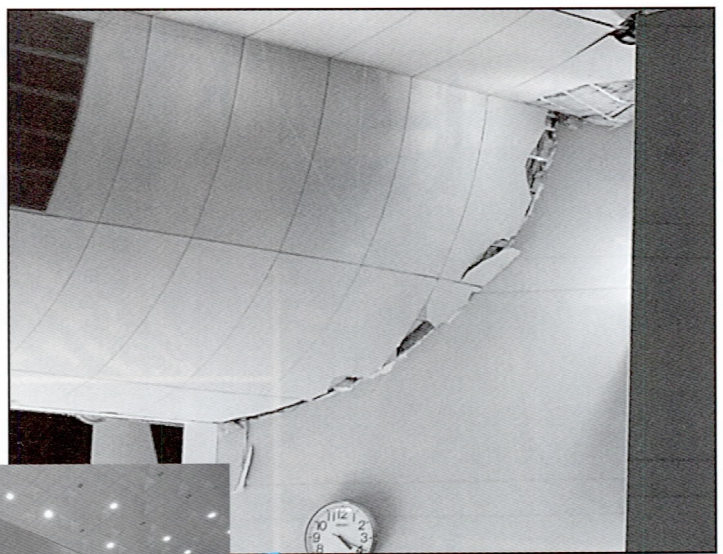
国の交付金（まちづくり交付金）は、平成23年度に新しい市民会館の建設に着手した場合は交付されるものの、後年度の交付は難しくなります。

カネボウ跡地の中央部分のスペースを、できるだけ広く確保し、市民からの要望が多い駐車場の確保や、中心市街地活性化のための定期的な青空市などの各種イベントの開催に対応することができるとの目的の広場として活用していくこととしました。

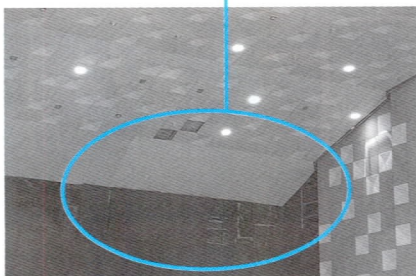
市は、東日本大震災の災害復旧に全力を傾注しつつ、国からの「まちづくり交付金」を活用し、新しい市民会館を東日本大震災からの復興のシンボルとして位置付けて建設を進めていきます。



▶客席南東隅の壁の化粧ベニアと天井部分



▲ステージ手前・客席北西の天井部分

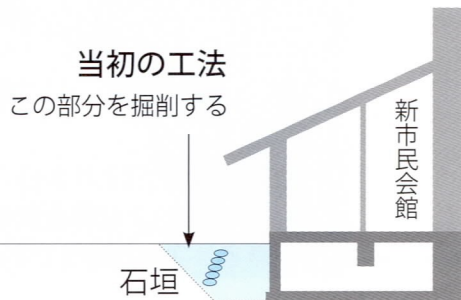


「新しい市民会館」の  
建設位置が決定

市では、新しい市民会館の建設位置をアンケート結果と市民会館建設検討委員会での検討結果を踏まえ、多目的広場のスペースをより広く確保する【A案】を基本とすることに決定しました。

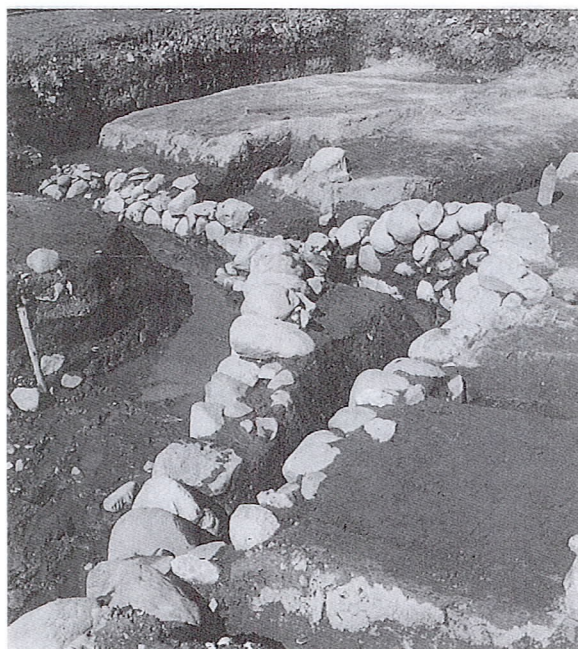
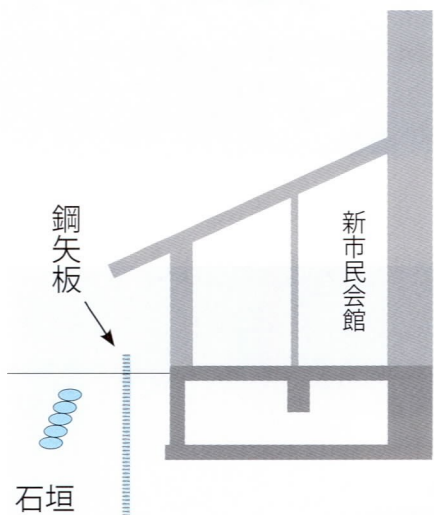
遺構の重要部分の保存

また、今回発掘調査により確認することができたカネボウ跡地の「中村城の中堀跡」のうち「北東隅部分」に残る二列の石垣は、当時のままの姿を残していることから、その部分を避けて建設工事を進めることとしました。

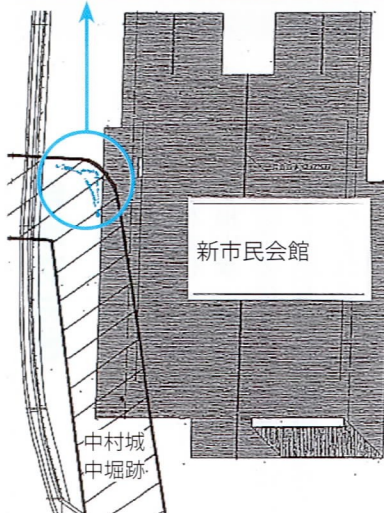


工法変更後

鋼矢板で石垣を守る  
「山止め工法」



カネボウ跡地内「中村城の中堀跡」のうち「北東隅部分」の写真は南東側から撮影したもの。



A案とするものの石垣は避けた工法で建設

新しい市民会館の  
建設に関するアンケート

**A案** カネボウ跡地の中央部分のスペースをできるだけ広く確保し、駐車場としてだけでなくイベント等にも対応できる多目的広場として活用するため、計画どおりカネボウ跡地の西側に寄せて建設する。

**B案** 今回の発掘調査で確認された「中村城の中堀跡の一部」を歴史的史跡として残すべきであるため、この位置を避けて現在の計画よりも約15メートル東に移動して建設する。

アンケート結果

配布数	11,023枚
回答数	7,666枚
回答率	69.6%

区分	回答数 (枚)	割合 (%)
A案	5,739	74.9
B案	1,865	24.3
その他	62	0.8
計	7,666	100.0

# 各分野の功労者を表彰 市表彰式

市表彰式は、11月3日「文化の日」に市役所で行われ、各分野で活躍した38の個人・団体を表彰しました。

受章者は次のとおりです。(敬称略、順不同)



## 自治功労者

- ▽島義重 (山上)
  - ▽大橋一照 (中野)
  - ▽杉本仁一 (黒木)
  - ▽稲山孝 (磯部)
- 農業委員として農業行政の向上と地方自治の振興発展に寄与されています。

- ▽寺島貞悦 (坪田)
  - ▽森トキ子 (中村)
  - ▽松田和子 (大坪)
  - ▽岡崎孝藏 (中村)
  - ▽石田義広 (中村)
- 統計調査員として統計調査と統計思想の普及に寄与されています。

- ▽館岡百合 (中村)
  - ▽後藤武 (和田)
  - ▽須藤マサ子 (北飯淵)
  - ▽熊坂徳三 (赤木)
  - ▽渡部義明 (中野)
- 納税貯蓄組合長として納税思想の普及に寄与されています。

## 教育文化功労者

- ▽島崎幸雄 (塚部)
- 相馬棋友会の振興発展と文化の興隆に寄与されています。



表彰者代表・熊倉一巳さんのあいさつ

▽熊正子（中村）  
体育指導委員としてスポーツの振興発展に寄与されています。

### 社会福祉等功労者

▽加藤三郎（大坪）  
▽天沼紀美子（小泉）  
▽八幡義宣（中野）  
保護司として社会福祉の向上に寄与されています。

▽門馬トシ（石上） 民生委員・児童委員として社会福祉の向上に寄与されました。

### 防災等功労者

▽渡部克雄（磯部）  
▽柴田義康（磯部）  
行政区長として東日本大震災で地区住民の避難誘導に努め、多くの尊い命を救われました。

▽稲山正弘（磯部）  
▽阿部健一（磯部）  
▽荒秀和（磯部）  
▽菅野浩司（磯部）  
▽高戸清一（程田）  
▽土屋誠（磯部）

▽佐藤峰生（磯部）  
▽村岡稔真（磯部）  
▽荒栄一（磯部）

▽菊地義行（原金）  
消防団員として東日本大震災で地区住民の避難誘導に努め、多くの尊い命を救われました。

### 善行篤行者

▽熊倉一巳（磯部）  
東日本大震災で大きな不安を抱えた市民に寄り添い心の拠り所となり、新たな生活再建に貢献されました。

▽音楽を楽しむ市民の会 実行委員長 青田由広  
相馬市民会館建設のため多額の金員を寄付されました。

### 市長感謝状

▽相馬市消防団  
東日本大震災で全団員が丸となって多くの尊い命を救うとともに、地域の復旧に大きく貢献されました。

### 優良農業者

▽寺島英雄（磯部）  
農業に精励し本市産業の振興発展に寄与されています。

### 優良技能者

▽鈴木一男（玉野） 大工職人として卓越した技能をもつて、本市産業経済の発展に寄与されています。

▽門馬紀勝（中村） 建具職人として卓越した技能をもつて、本市産業経済の発展に寄与されています。

### 11月22日 永年勤続職員を表彰

市役所で、市職員と相馬方部衛生組合職員の永年勤続表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。（敬称略、順不同）

#### ◎市職員

#### 【30年勤務】

▽星光▽渡部卓▽持館直正  
▽野坂隆男▽阿部和夫▽木下旬▽野坂京子▽岡田泰子  
▽渡部裕子

#### ◎相馬方部衛生組合職員

#### 【30年勤務】

▽安達かおり▽荒あい子▽西畑千恵子▽西村宮子▽岡崎則子

# 野生イノシシの肉を食べないで!!

相双地区内で捕獲された野生イノシシについて県でモニタリング調査した結果、放射能濃度が基準値を超えているケースがあったため、国ではイノシシの肉について摂取および出荷を制限しています。

現在は猟期中であるため、野生イノシシの肉を手にする機会があるかと思いますが、相双地区内で捕獲されたものについては当分の間、摂取および出荷を控えてください。

【問い合わせ先】

県自然保護課 (☎ 024-521-7210)

県食品生活衛生課 (☎ 024-521-7242)

市農林水産課農地林務係 (☎ 37-2151)

## 生涯学習講座「放射線講座」を開催します

【2回目】

- 日時 12月13日(火) 18時30分～
- 場所 相馬市総合福祉センター はまなす館
- 講師 東京大学医学部附属病院放射線科准教授・緩和ケア診療部部長  
中川 恵一 氏
- 内容 「放射線を知る、がんを知る」

【3回目】

- 日時 12月26日(月) 18時30分～
- 場所 スポーツアリーナそうま 柔剣道場
- 講師 大阪医科大学小児科准教授・日本小児心身医学会理事長  
田中 英高 氏
- 内容 「成功する子育て」—放射線不安を乗り越えよう—

当日は車が混み合うことが予想されますので、乗り合いなどでのご来場にご協力ください。

- 問い合わせ先 生涯学習課 ☎ 37-2187

原発事故以来、身近な問題となった放射線が心身に及ぼす影響について、正しい知識を得るため、各分野の専門家の先生をお招きして放射線に関する生涯学習講座(全4回)を開催します。どなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください。



# 相馬の歴史講座

## 「中村藩家臣団の系譜」

### 第2回

### 土屋家諸家

この連載講座は、市民のみなさんや相馬市に移住されるみなさんに、相馬の歴史を正しく知っていただくためのものです。どうぞお楽しみに。

慶安4年跡継ぎがないま、亡くなった18代相馬義胤の跡を継いだのが、上総久留里藩主土屋民部少輔利直の二男式部直方（勝胤のち忠胤）であった。それまで跡継ぎがないま、大名が亡くなった場合、その家は断絶となるのが例とされた。それを避けるための末期養子も認められなかったが、勝胤が初めて認められた末期養子の最初といわれる。

土屋家は元武田家の遺臣で、徳川家康に仕えて大名となったが、勝胤の兄頼直の代に改易となり旗本となった。相馬家を継いだ勝胤は、当時諸大名中の十善人の第一とされた名君で、近世大名としての相馬家のために数多の施策を行った。その勝胤に随って久留里から移り中村藩家臣となったのが都甲・岡部・小田切・志賀・軍司・時（年偏に鳥）田・飯塚の諸家である。

勝胤が相馬家に入る以前に池田・野坂・岡・清水家が土屋家より中村藩に仕えて居り、更に土屋家改易後に浪人となった家老蔭家が中村藩士となり、蔭家より分かれた植松家も中村藩士となっている。

池田家は名家老図書胤直を

出した家で六百石の大身、祖は笠井肥後守といい武田信玄・勝頼に仕え度々軍忠をあげた武将であった。

志賀家は作家志賀直哉を生んだ家で、祖父直道の代まで二百石、現相馬高校の裏門辺りに屋敷があった。直道については、直哉の小説「祖父」に詳しい。

岡部・軍司家については、新井白石の自伝「折たく柴の記」に記されている。岡部については「・・・甲斐の武田の家にて岡部丹波守と聞えし人の孫にて・・・岡部求女といひし。其嫡流の子孫は奥の相馬の家にあり。」とある。代々五百石の大身で家老職を

務める重臣であった。

軍司については「折たく柴の記」に『戸部（土屋利直のこと）の二男にておはせし人の、陸奥の相馬の家をつがれし時に、めしぐせられてかここにぞさふらはれける。成人の、ちは、弥一右衛門といふ。我父（白石の父）土屋の家をさり給ひし後には、かの人の許より、老やしなひ給ふべきほどの料をばおくられたり・・・』とある。つまり勝胤が相馬家を継ぐ際に随った家臣の一人軍司弥一右衛門は、白石誕生以前、新井家の養子となったが、白石が誕生後軍司家に戻っていた。勝胤が相馬家を継ぎ、弥一右衛門

は相馬の家臣となっても、土屋家を去って禄を失った白石の父に暮らしの資を送っていたというのである。

軍司家は代々弥一右衛門を襲名、百三十四石の大身であった。

都甲・小田切・時田・岡・飯塚・野坂、各百石以上の大身であった。

江戸時代にこのように多数の臣が召し連れられ、大身として抱えられたことは、勝胤の場合を除いて相馬にはないことであった。

久留里藩土屋家はその後改易となったが、最後の藩主頼直の子達直は三千石の旗本として家名を保った。久留里の家老であった蔭家も元武田の家臣であったが、藩改易後中村藩士となった。相馬藩年表（相馬市史1巻 通史編）には、元禄6年（1693）2月9日「久留里の浪人蔭惣右衛門を召し抱える」とある。

●執筆 藤原一良氏（相馬市史編さん近世部会調査執筆員）

●問い合わせ先 生涯学習課  
（☎ 372187）



志賀家があったという相馬高校の裏門辺り

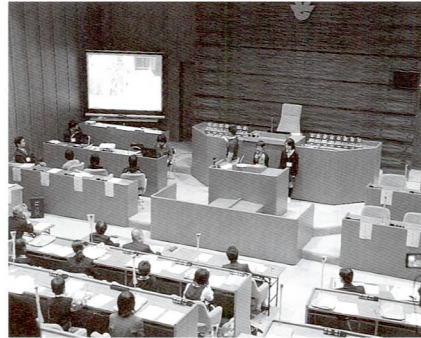
## 議場で発表 小中学生震災体験

「相馬の子どもが考える東日本大震災」発表会は11月6日、相馬市議会議事堂で開かれました。市教育委員会が日本ユニセフ協会の支援を受け開催。

震災で生活の大きな変化を体験した児童生徒自身が何を思い、課題としているのかを考えることなどが発表会の目的。

市内小中学校の全15校から各校代表2〜3人が参加。地震や津波、原発事故による学校や家庭での影響、学校内アンケート結果、子どもたちの描く相馬市の将来像などを報告しました。

「震災時の校内では泣き叫ぶ児童もいた」など震災体験談やボランティアへの感謝、「地震と津波に強いまちづくり」をはじめとした独自の復興プランなどを映像資料とともに示しました。



## さまざまな芸能を披露 芸能大会

東日本大震災復興支援事業と位置付けた第27回市芸能大会は11月6日、はまなす館で開かれ、民謡や日舞など市民がさまざまな芸能を披露しました。

市文化団体連絡協議会（荒川五郎会長）の主催。

開会式では、荒川会長と松本卷子実行委員長などがあいさつを述べました。

オカリナ、歌謡、コーラス、太極拳、フラダンスなど19団体が次々にステージに上がり、日ごろの練習の成果を披露しました。

また、いわき市出身の演歌歌手・紅晴美さんが駆けつけゲスト出演。「ど根性桜」などを披露し、相馬市民を激励しました。

客席には大勢の市民が詰め掛け、大きな拍手を送っていました。



## 市内から3点の作品が入賞 福島県発明展

日常生活から産業技術に至るまで、創造性に富んだ県内の優れた発明考案品を多数展示した「第57回福島県発明展」は10月28日〜30日、郡山市の福島県ハイテクプラザで開催されました。

市内小中学校から出品された10点の作品のうち、県教育委員会教育長賞など3点が入賞。

表彰式では入賞者1人ひとりに賞状と記念品が手渡され、入賞した子供たちをたたえました。

県教育委員会教育長賞を受賞した作品は、3月に東京都内で開催される「第70回全日本学生児童発明くふう展」に出品されます。

【第57回福島県発明展入賞者】

- ▽福島県教育委員会教育長賞  
Ⅱ中村第一中学校2年 遠間 駿斗「火花を片付けるぞ〜」
- ▽福島放送社長賞Ⅱ中村第一小学校3年 荒裕也「べんりなシャワー」
- ▽振興賞Ⅱ桜丘小学校5年 矢吹太一「どこでもつりかわ」



## 瑞宝単光章



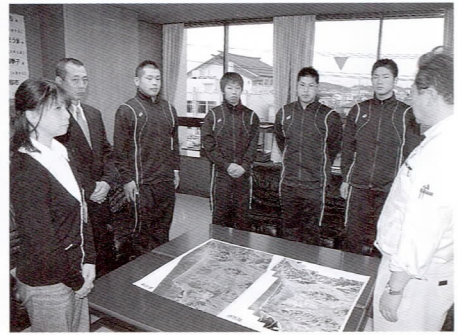
佐藤 典孝さん  
(69歳・原釜)

佐藤さんは、相馬市出身。中村二中卒。家業の農業、雑貨店を営む傍ら、昭和38年に地元消防団に入団しました。団員としてながらく活動に参加、平成11年から5年間は分団長として地域の防火・防災活動に尽力されました。

東日本大震災で自宅を失い、現在、北飯淵の応急仮設住宅で暮らしています。

(佐藤さん) 震災では後輩の消防団員たちの活躍を見て誇りに感じました。

今まで支えてもらった皆さんに感謝の報告をしたいです。



## 復興の力に 全国大会出場

全国大会に出場するトランポリンと柔道両競技の選手が11月1日、市役所を訪れ立谷市長に出場を報告しました。

トランポリンの佐藤優子選手（県選抜）は全国スポーツ・レクリエーション祭（11月5～7日・栃木県）、相馬柔道会（県選抜）が全国青年大会（11月12日、東京都）の男子団体のほか、男子個人・軽量級に池田正平選手（県選抜）が出場しました。

選手を代表して相馬柔道会の鈴木正幸選手が「復興の力になれるような結果を出したい」と意気込みを述べました。立谷市長は「ぞんぶんに力を発揮して」と選手らを激励しました。

## 藤原紀香さん 仮設入居者激励

日本赤十字社広報特使を務める女優の藤原紀香さんが10月29日、市内北飯淵の仮設住宅を訪れ、入居者たちを励ました。

市役所で立谷市長と面会し、被災地の原釜地区などを視察したあと、北飯淵仮設住宅を訪れ、大勢の入居者らから握手を求められるなど、熱烈な歓迎を受けました。

集会所では支援物資の贈呈式を行い、仮設住宅の窓への断熱シートや集会所へのこたつなどを北飯淵の仮設住宅の組長・佐藤泰治さんと星すえ子さんに手渡しました。

藤原さんは「女優としてだ

けではなく、赤十字広報特使として、皆さんのことを忘れずに、復興が進むようにいろんなことを伝えていきたい」と述べ、集会所に集まった入居者らを励ました。



## 市災害廃棄物中間処理

相馬市災害廃棄物中間処理業務の安全祈願祭は10月28日、市内光陽地区の現地作業所で行われました。

式には関係者約30人が出席。佐藤憲男副市長、公募選考で委託を受けた㈱フジタ東北支店の石橋光雄執行役員東北支店長らが玉ぐしをささげ、作業の安全を祈りました。

東日本大震災の津波などで生じたがれきの仮置き場を含む周辺約12haの敷地にふるい機などを設置する選別エリア、木くず粉碎エリアなどを設け、がれきを燃えるごみ、金属類などに分別していきます。11月中から作業が本格化

## 作業の安全を祈願

しています。工期は平成25年9月まで。



## 新しい出発を飾る 家族の肖像写真撮影

市内の仮設住宅で暮らす被災者を対象とした「頑張る家族の肖像」撮影は11月5日、柚木仮設住宅の集会所でスタートしました。全日本写真連盟が主催。

仮設住宅の集会所に設けられた特設スタジオで、希望する家族の写真をプロの写真家や全日写連の会員が撮影し、プリントしたアルバムとDVDが贈られます。

撮影に先立ち行われたオープニング式典では、全日写連の田沼武能会長が「次の人生へ向かうきっかけになるような写真を撮ってさしあげたい」と、撮影への抱負を述べました。

集会所には特設スタジオのほか、メイク室も設けられ、プロのメーキャップアーティストが希望者の髪や化粧を整えました。

ファインダー越しにカメラマンがご家族に優しく語りかけ、和やかな雰囲気なかで撮影が進められました。

この撮影会は市内の仮設住宅を巡回し、来年の1月末まで行われます。



## 地域で子育てを考える 子育てワイワイシヨップ

みんなで子育てワイワイシヨップは11月13日、総合福祉センターで行われ、親子連れら約500人が来場しました。

子育て支援連絡会が主催。福島県の「子育ての日」にあわせて、地域社会と子育て中の親子とのつながりの輪を広げようと開催したものです。

会場では、クラブハウスまのチアダンス、同連絡会の会員によるアンパンマンシヨなどのアトラクション、水ヨーヨーやアクセサリーなどお店屋さんコーナーが催され、来場した親子連れらは楽しいひとときを過ごしました。



## 夫婦円満永く 金婚を祝う会

市金婚を祝う会は11月1日、総合福祉センターで開かれ、結婚50周年を迎えた夫婦58組が出席しました。

式では、立谷市長が「新しい相馬の成長に皆さまが培われた経験を、下の世代のものに御指導賜りたい」とあいさつを述べ、代表の北原功さん、北原恒子さん夫婦に祝い状と記念品を手渡しました。続いて招待者席を回り一組一組に祝い状などを手渡しました。

祝宴がはじまると、相馬保育園児たちによるアトラクションが行われ、出席者は、かわいらしい踊りを見ながら、会食を楽しみました。



ブータンのジグメ・ケサル・ナムゲル・ワンチュク国王が11月18日、ジェツン・ペマ王妃とともに相馬市を訪れました。

桜丘小学校の多目的ホールで国王夫妻は、5、6年生の児童を激励しました。

児童の代表から「今日お二人にお目にかかったことは私たちの励みとなり、希望です。」と歓迎の言葉が述べられると、ワンチュク国王夫妻は一礼して微笑みました。

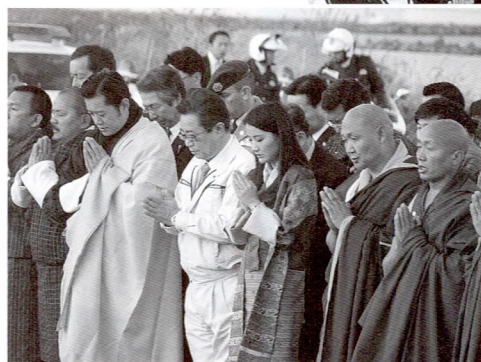
同小児童による合唱で「桜丘小学校校歌」「船出の朝」や、よさこい踊りが国王夫妻に披露されました。

子どもたちの歓迎を受けたワンチュク国王は「ブータン国民も皆さんに親愛の情を返し、励みたいという気持ちを持っています。私たち二人は国民を代表して親愛の情を表すために来ました」とあいさつ。つづけて国王は「龍」を人の人格に例え、自分の龍を鍛錬してくださいとのメッセージを児童らに残し、王妃は「今度来日する時は、必ずまたここに来ます」と笑顔で述べました。

桜丘小を後にした国王夫妻は津波により甚大な被害を受けた原釜・尾浜地区に向かい、相馬双葉漁業組合原釜支所と原釜・尾浜海水浴場で、立谷市長から写真や映像資料などとともに、被災状況の説明を受けました。

原釜・尾浜海水浴場で国王夫妻は、ブータンの僧りよらとともに犠牲者を悼み、被災地区に向かい合掌し、黙とうを捧げました。

## ブータン国王夫妻 桜丘小、原釜・尾浜訪問



## 吉田さんへ金色有功章

献血100回を達成した吉田奈々恵さん(小野)にこのほど、日本赤十字社から金色有功章が贈呈されました。

吉田さんは16歳から献血を始め、現在も月に1~2回の割合で成分献血に協力しています。

「献血は自分ができる身近なボランティア。多くの人々の支えになると同時に自分の健康管理にも役立つ。これからも機会があれば協力していきたい」と話していました。



**島村さくさん  
百歳おめでとう**  
島村さくさん(山上)は、11月15日満100歳を迎えられ、自宅で知事賀寿などが贈られました。  
当日は新田光相双保健福祉事務所保健福祉課長から知事賀寿や記念品、星光市保健福祉部長や鈴木誠一社会福祉協議会事務局長などから記念品が手渡されました。  
島村さんは現在ベッドに寝たきりですが、98歳まで畑仕事をしています。



相馬青年会議所(JC)の中心市街地の活性化を目指した「きらめきそうま2011」は11月1日夜、点灯式が行われました。新町緑地公園に復興を願うイルミネーションが灯り、訪れる市民を和ませています。

毎年12月にイルミネーションを飾ってきたこの事業を、亀澤耕一郎相馬JC理事長はあいさつで「震災で一度断念しかけたが、悩むより行動すべきと考えた」と今回の開催の経緯を述べました。越谷JC(埼玉県)からのモミの木寄贈などの支援を受けながら、今年は一か月前倒しの開催となりました。

点灯式のあと相馬市出身のシンガー・ソングライターで、さいがいエフエムのパーソナリティーとしても活躍している堀下さゆりさんと桜丘小児童のミニライブが催されました。

堀下さんと市内の幼稚園から高校まで全20校が参加し12曲をレコーディングした「福島の子供達に笑顔プロジェクト」の活動がミニライブで報告されました。

プロジェクトの中から「胸をはって歩こう」「ふたりで半分こ」、相馬を想い作られた曲「この街に咲く花のように」などが披露され、歌声が幻想的なイルミネーションとともに市民の心を照らしました。

## 街を彩るイルミネーション きらめきそうま2011



## 東日本大震災 無料困りごと相談・ 法律相談会

震災により、法律問題や税金問題でお悩みの方その他生活全般についての困りごとがある方を対象に無料相談を行います。どんな相談でも構いません。

どうぞお気軽にご相談ください。

- 日時 平日・13時～17時
- 場所 市役所分庁舎2階 第1会議室 (☎372206)

- 担当 福島県弁護士会、相馬市四団体協議会(司法書士会・行政書士会・土地家屋調査士会・税理士会)、福島県社会保険労務士会
  - 弁護士会は月曜日・木曜日の14時～16時
  - 市四団体協議会は平日13時～17時
  - 社会保険労務士会は毎週火曜日13時～15時
- 相談内容により担当を割り当てていますので、不明な点は事前にお問い合わせください。

## 無料法律相談会

日常のお悩みに、法律的な観点から無料で相談を行います。希望する方は生活環境課まで予約してください。予約は12月1日(木)から。

- 日時 12月19日(月) 10時45分～14時40分
- 場所 市役所1階 市民相談室

## 行政相談

- 日時 12月13日(火) 10時～12時(毎月第2火曜日)
- 場所 市民相談室(市役所1階)

行政相談は、役所(国・県・市)や特殊法人の仕事に関する苦情や要望についての相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。相談は無料で、秘密は厳守します。また、時間外は相談員宅でも受け付けます。

- ▽堀川相談員 (☎352224)
- ▽斉藤相談員 (☎352680)

## 市民相談

毎日(土、日、祝日を除く)、生活環境課で。

## 消費生活相談

訪問販売・商品トラブルなどについて。

12月16日(金) 9時～15時、1階市民相談室で。

時間外は相談員宅でも受付。▽須藤相談員 (☎353284)

## 多重債務相談

毎日(土、日、祝日を除く)、1階市民相談室で。

必要に応じて弁護士相談を受けることができます。

## 交通事故相談

毎週木曜日(1日と祝日を除く) 9時～17時、生活環境課内交通相談所で。

相談窓口・問い合わせ先  
生活環境課 (☎372144)

## 福島県弁護士会の 被災者支援活動

《震災・原発無料電話相談》

●対象 震災・原発で被災された方

●受付時間 平日14時～16時

※相談料は無料ですが、通話料はかかります。

●電話番号

▽024-534-1211

▽024-925-6511

▽0242-27-2522

▽0246-25-0455

《震災・原発無料面談相談》

●対象 震災・原発で被災された方

※予約制となります。

●実施場所 相馬法律相談センター(中村桜ヶ丘56-1)

TKウエルネス桜ヶ丘101

●予約方法 平日10時～16時

にお電話ください。曜日、時間などは予約の際にお問い合わせください。

●電話番号(フリーダイヤル) 0120-700-791

ます。センターが紹介した担当弁護士にお客様からご連絡していただき、ご予約の上、担当弁護士の事務所にて相談あるいは依頼となります。

※相談は3回まで無料です。

●受付窓口 平日10時～15時

にお電話ください。

●電話番号

024-533-7770

《そのほか情報提供》

▽ホームページアドレス

<http://business3.plala.or.jp/ba/>

▽携帯ホームページアドレス

<http://business3.plala.or.jp/ba/k/>

健康相談

毎日(土、日、祝日を除く)、保健センターで。自動血圧計設置してあります。

●問い合わせ先 保健センター (☎354477)

ふれあい総合相談

第2・4水曜日(祝日の場合は翌日)、13時～16時、市社会福祉協議会(総合福祉センター内 ☎35033)で。

## 休日の当番医

12月4日(日)	相馬中央病院	沖ノ内3丁目	36-6611
12月11日(日)	杉本医院	小泉字高池	36-3650
12月18日(日)	あらき産婦人科クリニック	馬場野字山越	35-0303
12月23日(金)	阿部クリニック	中村1丁目	35-2553
12月25日(日)	早川医院	中村字泉町	37-3500
12月31日(土)	浜通りふれあい診療所	沖ノ内1丁目	26-7100

※診療時間は9:00～16:00

※救急医療病院は公立相馬総合病院 (☎ 36-5101)  
相馬中央病院 (☎ 36-6611)

## 12月の行事予定

(11月16日現在)

月日	行事名	時間	場所
12月10日(土)	年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動(～1/7)		
12月11日(日)	オカリナ・男声合唱 ジョイントコンサート	14:00	コミュニティー センター
12月17日(土)	N-crafts コンサート	15:00	はまなす館
12月18日(日)	スポーツフェスティバル	9:30	スポーツアリーナ そうま

## 休日の当番歯科医

12月4日(日)	篠山歯科医院	沖ノ内2丁目	36-1622
12月11日(日)	相良歯科医院	南相馬市鹿島区	67-2525
12月18日(日)	新開歯科医院	中村字宇多川町	36-3214
12月23日(金)	原田歯科医院	中村字北町	35-2557
12月25日(日)	ヒロシ歯科クリニック	中村字塚田	35-0567
12月30日(金)	わたなべ歯科クリニック	中村字新町	36-2345
12月31日(土)	門馬歯科医院	中村字北町	36-4182

※診療時間は9:00～16:00

## 献血にご協力を

月日	時間	場所
12月5日(月)	10:00～12:00	三星化学工業(株)相馬工場
	13:30～16:30	ローム・アンド・ハース・ジャパン(株)
12月7日(水)	10:00～16:30	市民会館
12月11日(日)	10:00～14:00	エイトタウン相馬
	14:30～16:30	大橋屋 小泉店

※採血は医師の診断のうえ行います。

### 家計やお金に係る 無料法律相談会

市では、法律の専門家による家計やお金に係る無料相談会を開催します。

予約制となりますので、お困りの方はこの機会にご相談ください。

●日時 12月9日(金) 10時～15時

●会場 相馬市役所 市民相談室

●定員 8名(相談時間30分程度)

●予約・問い合わせ先 生活環境課(☎ 372144)

### DVの女性相談窓口をご利用ください

市では市民のみなさんに安心できる社会生活を提供するため、DVの女性相談窓口を設置しています。配偶者や恋人など親密な関係にあるパートナーからの暴力にあつては、ひとりでは悩みや不安を抱え込まずに、どうぞご相談ください。面接の際は女性職員が個室で相談に応じ、秘密は厳守します。

●相談窓口 社会福祉課

●相談日時 月曜日から金曜日の8時30分～17時15分(祝

日、年末年始の休みを除く)  
●相談方法 電話または面談による相談

●相談員 女性相談員または女性職員が対応

●弁護士相談 法的的な助言・指導が必要な場合は、2回まで弁護士に無料で相談することが出来ます。

●問い合わせ先 社会福祉課(☎ 372204)

### 債務整理のガイドライン

震災により返済が困難となったお借入れについて、ガイドライン利用で、一定の要件の下で  
↓債務の免除などが受けられます。

↓破産手続とは異なり個人信用情報の登録などの不利益を回避できます。

↓国の補助により弁護士費用(※)はかかりません。

※後記の運営委員会に登録された弁護士の費用。

詳しくは、ご相談下さい。

●問い合わせ先 一般社団法人「個人版私的整理ガイドライン運営委員会」コールセン

ター(受付時間 平日9時～17時・☎ 0120-380-883)

### 貸金業・多重債務に関する相談窓口

福島財務事務所では次のような相談を受け付けています。一人で悩まずご相談ください。▽返済しきれない借金に関する

▽貸金業者や、いわゆる「ヤミ金融」に関する

▽不正に利用されている預貯金口座に関する

●相談窓口 福島市松木町13-2 福島財務事務所 理財課

●受付時間 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始除く) 8時30分から17時15分

●問い合わせ先 ▽多重債務相談窓口直通(☎ 024-533-0064)

▽理財課(☎ 024-535-0303)

## 心の健康相談

東日本大震災および原発事故により、ここらにも、からだにも負担が増している事と思います。

「最近、気持ちが沈んで困っている」

「先々のことが心配で、イライラする、怒りっぽくなった」

「動悸が続いている」

「子供が学校に行けなくなって・・・」など

福島県相双保健福祉事務所では、医師による様々なところの問題についての相談を行っています。

相談は無料で、秘密は厳守いたしますので安心してご相談ください。

事前に予約をお願いします。

- 申込・問い合わせ先 福島県相双保健福祉事務所 障がい者支援チーム (☎26-1132)

実施月日	時間	場所
12月9日(金)	14時～16時	新地町保健センター
平成24年1月25日(水)	9時～11時	相馬市保健センター
2月17日(金)	14時～16時	新地町保健センター
2月29日(水)	14時～16時	相双保健福祉事務所
3月7日(水)	14時～16時	相馬市保健センター

### 地デジ視聴について 相談コーナーを設置します

福島県のアナログ放送は、来年3月31日に終了いたしますので、地デジのご準備をお急ぎください。  
 デジサポ福島では、次の期間相談コーナーを設置します。地デジアドバイザーが個別の相談に対応しますので、お気軽にご相談ください。事前申込みは不要です。

●開催日時 12月1日(木)～12月15日(木) 10時～16時

※土曜・日曜・祝日を除く

●場所 相馬市総合福祉センター(はまなす館) 第1会議室

●内容 地上デジタル放送視聴に関しての総合相談。

「地デジ受信相談」「簡易チューナー無償給付支援の手続き相談(※)」など。

※デジタル放送がまだ視聴できないNHK放送受信料全額免除世帯・市町村民税非課税世帯・半壊以上の被災された世帯の方々を対象としています。



●問い合わせ先 デジサポ福島

(☎024-505-1010) ▼平日 9時～21時

▼土日祝 9時～18時

## 70歳以上の方は無料 高齢者肺炎球菌ワクチン接種

日本赤十字社の被災地復興支援の一つとして、平成23年度に限り、70歳以上の方は無料で高齢者肺炎球菌ワクチン接種を受けられます。

肺炎は日本人の死亡率の第4位です。75歳を超えてから肺炎による死亡率は男女とも急激に増加します。

肺炎の約半数が肺炎球菌によるものといわれており、肺炎球菌による肺炎を予防するには、予防接種が有効です。

### 《助成内容》

●対象者 市内に住所を有する方で、70歳以上の方。(平成24年3月31日までに70歳になる方を含む)

●費用 無料

●期間 平成24年3月31日まで。(平成23年度のみ助成です)ただし、接種予定数(県内で約19万人)に達し次第終了します。



●医療機関 県内の契約医療機関

●接種できる医療機関問い合わせ先

▼肺炎球菌感染症コールセンター (☎0120-66-8910)

▼保健センター (☎354477)

▼福島県ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/>



## 国民健康保険・後期高齢者医療の一部負担金免除証明書について

今回の震災により被災された国民健康保険と後期高齢者医療の被保険者の方で次の免除理由に該当する方は、市または後期高齢者医療広域連合が発行する一部負担金等免除証明書を医療機関（薬局を含む）に提示することによって、平成24年2月29日（入院時食事療養費などは、厚生労働大臣が定める日）まで一部負担金が免除されます。

医療機関に受診される際は、保険証と免除証明書を提示してください。免除証明書を提示しないと一部負担金がかかります。

### 《免除の理由》

- (1) 住家の全半壊、全半焼またはこれに準ずる被災をした方
- (2) 主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った方
- (3) 主たる生計維持者の行方が不明である方
- (4) 主たる生計維持者が業務を廃止し、または休止した方
- (5) 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方（雇用保険受給中は対象となりません）
- (6) 福島原発の避難指示地域の住民であった方
- (7) 福島原発の計画的避難区域及び緊急時避難準備区域の住民であった方
- (8) 福島原発の特定避難勧奨地点に居住しているため避難を行っている方

## 長期入院（入所）していた先に 住民票を異動していない方の一部負担金免除について

入院（入所）していた医療機関などが原発事故によって免除理由の避難対象地域となった場合や、地震などにより医療機関などの建物が全半壊となった場合で、次の要件に当てはまる方は窓口一部負担金が免除されることになりました。

### 《長期入院（入所）していた方の免除の要件》

- ①医療機関等に1年以上入院（入所）しており、生活の実態が医療機関などであったと認められること
- ②入院（入所）されている方が単身世帯であること

該当される方は、一部負担金等免除証明書の申請をしてください。なお、すでに一部負担金を支払っている場合は、還付されます。

●問い合わせ先 保険年金課（☎37-2140）

## 図書館休館のお知らせ

図書館は、図書館システムの入替作業と図書特別整理のため、1月中、休館します。

●休館期間 12月31日（土）

～平成24年1月31日（火）

※1月4日からは図書館一階事務室で図書の返却を受け付けます。

※ブックリターンポストへは、ビデオテープやDVD、CD、紙芝居など本以外のものを入れないでください。

●問い合わせ先 図書館（☎372630）

## 『第1回中間報告』を配布しています

市ではこのたび、3月11日に発生した東日本大震災から半年後の9月11日までの記録をまとめた『第1回中間報告』を、市民の皆さんに配布しています。

10月中旬に行政区を通して配布しましたが、届いていない方で希望される方は、情報政策課（市役所3階）までお越しください。

※配布は、各世帯に1部ずつとなります。

●問い合わせ先 情報政策課  
（☎372117）

## 被災者向け県営住宅団地 入居申込方法や入居者の選定方法をお知らせします

### 《基本方針》

平成23年3月11日時点で市内に住民票のある、優先者（妊婦、4歳以下の子どもがいる方、身体障がい者、75歳以上）のいる世帯が優先的に入居できるようにします。

### 《被災者向け県営住宅団地に入居できる方》

（1）以下のいずれかに該当する、自らの資力で住宅を得ることができない世帯とします。

・大震災により住家が全壊、全焼、または流出し、居住する住家がない世帯、長期にわたり自らの住家に居住できない世帯

＊被災者で既に応急仮設住宅や福島県借上住宅、雇用促進住宅に入居されている方は申し込みできません。

### 応急仮設住宅（県営住宅型）

団地名 住所	入居開始 予定月	戸数	タイプ	備考
県営沖の内団地 沖ノ内一丁目10-3	1月	1	2DK(1階)	15,700円～39,000円 最大2年無料

ペットの飼育は不可です。

### 《入居期間・入居にかかる費用》

入居期間は原則1年です。ただし、特別の事情がある場合は、6カ月延長することができるものとし、最長2年。家賃は無料です。駐車場については、1台のみで無料です。ただし、電気・水道・ガスなどの光熱水費、共益費、自治会費などは入居者負担です。また、退去時の修繕費用についても入居者負担です。

### 《入居申込方法》

入居を希望される方は、り災証明書、印かんをご持参のうえ、相馬市役所建設部建築課にて手続きをお願いします。

●受付期間 12月1日（木）～12月15日（木）

### 《入居者選定方法》

1. 入居は、「優先者」「一般者」の順とします。優先者の応募が複数あった場合は抽選となります。
2. 後日、当選者に通知します。
3. 当選者が辞退した場合、次点の候補者が繰り上げ当選となります。

### 《留意事項》

▽部屋の仕様など：照明器具、ガスコンロ、浴槽・風呂釜、エアコン（1台）、

▽カーテン（3窓）、ガス瞬間湯沸し器は用意してあります。

▽入居される方は、「住宅の応急修理制度」は受けられませんのでご了承ください。

●お問い合わせ先 相馬市役所建設部建築課（☎372179）

## 入居者を募集します 被災者向け 市営住宅団地

被災者向けの市営住宅団地の入居申込みを次により受け付けます。

### 《入居の条件》

▽住宅の応急修理制度を利用していない、応急仮設住宅・福島県借上住宅・雇用促進住宅へ入居していない方

▽大震災により住家が全壊、全焼、流出し、居住する住家がない方、長期にわたり自らの住家に居住できない方  
▽自らの資力で再建できない方

平成23年3月11日時点で市内に住民票のある、妊婦・4歳以下の子ども・身体障がい者・75歳以上の高齢者のいる世帯を優先させていただきます

### ●申込期間

12月1日（木）～12月15日（木）

※り災証明書と印かんをご持参ください。

●申込・問い合わせ先 建築課 住宅管理係（☎372179）

### 被災者向け市営住宅団地

団地名	坪ヶ迫
住所	新沼字坪ヶ迫1-1
タイプ	3K（2階建）
募集戸数	1
家賃	15,400円～23,000円 最大2年無料
学区	市立中村第二小学校 市立中村第二中学校
駐車場	1台

※駐車場を2台分使用する場合、2台目分は、使用料を負担していただきます。

※家賃とは別に管理費・水道光熱費は負担していただきます。

※無料期間後の継続入居は状況によります。

# 被災自動車の 処分について

相馬市では被災自動車を保管しています。

次の自動車登録番号の所有者で、被災自動車を引き取られる方は、平成23年12月16日までにご連絡ください。

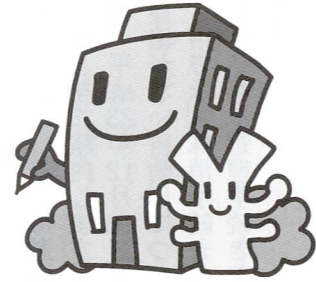
手続き方法と日時（毎週金曜日）などをご案内します。

なお、平成23年12月16日までに連絡がない自動車については、市で永久抹消手続きおよびリサイクル処理手続きを行います。

●連絡先 生活環境課

(☎372143)

No.	登録番号	メーカー	車種	色	No.	登録番号	メーカー	車種	色
33	いわき 40 つ 8207			白	320	福島 300 て 7360	ボルボ		紺
234	福島 480 く 1924	ホンダ			321	福島 880 あ 378			白
235	宮城 400 た 1362	トヨタ		白	327	福島 580 そ 457			
236	福島 500 の 3399	ホンダ		シルバー	328	福島 580 な 1071			シルバー
237	福島 41 つ 2709	三菱	ミニカ		331	福島 400 そ 9893			シルバー
238	福島 41 こ 4272	ホンダ			332	福島 500 す 4647			
239	福島 480 か 7628				336	福島 483 い 213	スズキ	エブリー	白
240	福島 45 ふ 1929	トヨタ	カローラバン	白	338	福島 580 な 2240			
241	福島 53 て 2827	トヨタ	コルサ	青	339	福島 530 た 2115			
242	福島 500 も 4160	日産		白	340	福島 501 に 8470			黒
243	福島 500 め 1817	ホンダ		白	343	福島 300 ほ 2748	トヨタ	プログレ	シルバー
244	福島 400 せ 6440	トヨタ		白	348	福島 480 き 8747	スズキ	エブリー	
245	福島 50 ゆ 7170				349	福島 41 ち 9246			
246	福島 580 こ 8184				352	福島 41 つ 3650			白
247	福島 480 う 694				355	福島 400 ち 1172			
248	福島 501 た 2365	トヨタ		白	356	福島 300 た 9355			
249	福島 33 め 2527	トヨタ		灰	357	福島 53 す 1300	ホンダ	シビック	
253	福島 480 か 7583			白	359	福島 480 あ 7601			
254	福島 580 か 5365	スズキ	ワゴンR		364	福島 501 に 9603			白
255	福島 580 ち 8415	三菱	トップ		365	福島 300 の 4544	トヨタ	ハイエース	シルバー
256	福島 41 つ 795			白	366	福島 501 は 7853			シルバー
257	福島 580 こ 7625				373	福島 480 き 3131			
259	福島 480 え 7763			白	374	福島 300 む 6103			
262	福島 41 た 6793			白	376	福島 41 ち 2946	ダイハツ	H I J E T	白
263	福島 480 い 9255	スズキ	アルト		378	福島 500 な 9999	トヨタ	ヴィッツ	白
264	福島 300 と 9120				381	福島 480 く 474	ホンダ		
266	福島 480 あ 7836	スバル		白	384	福島 50 ら 1183			シルバー
270	福島 41 き 3771	ダイハツ	H I J E T	白	387	福島 45 の 7386	三菱		
274	仙台 300 そ 7608				389	福島 41 さ 2953	ダイハツ	H I J E T	白
276	福島 480 か 5736	スズキ		白	390	足立 33 の 2550			シルバー
278	福島 530 に 1235			白	392	福島 41 そ 8410	ダイハツ	H I J E T	白
280	福島 480 い 232	ダイハツ	H I J E T		395	福島 33 ま 5606			白
281	福島 41 け 6608			白	396	福島 480 き 7096	ダイハツ	H I J E T	白
283	福島 501 ち 9325			シルバー	399	福島 800 す 5521			
287	福島 50 た 7701	三菱	パジェロミニ	紺	401	福島 33 ふ 4748	イスズ	ビッグホーン	白
291	福島 500 も 3980	ホンダ	フィット	シルバー	402	福島 41 い 2490	ホンダ		
292	福島 50 め 312				403	福島 88 に 51			白
295	福島 330 さ 8019	日産	T I N O		404	福島 33 は 8537	日産		青
296	福島 480 き 2619			シルバー	408	福島 480 い 4793			シルバー
297	福島 480 き 2186			白	411	福島 41 う 9091			白
300	福島 500 む 9255	日産		シルバー	413	福島 400 ち 6326	イスズ		
301	福島 50 は 8028	ホンダ	ライフ		416	福島 41 さ 7451	ダイハツ	H I J E T	白
305	福島 41 き 7606	ホンダ		グリーン	418	福島 580 つ 6845			シルバー
307	会津 500 す 3529			青	421	福島 41 け 9218			白
309	福島 480 き 7529			白	422	福島 50 め 9060			シルバー
317	福島 580 つ 9928	ダイハツ	ムーブ	黒	424	福島 501 は 2790			シルバー
319	福島 45 ほ 5712			青	425	福島 580 て 2553	三菱	X R	白



# 平成24年2月1日は 「経済センサス -活動調査-」

コールセンター：0120-44-1034（通話料は無料）  
050から始まるIP電話などフリーダイヤルに  
接続できない場合：03-6830-1034（有料）  
詳しい内容は、総務省のキャンペーンサイトをご覧ください。  
<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

## 震災で被災された産婦に対する義援金「ケシヨ支給

途上国の妊産婦と女性の命と健康を守る活動を行っている国際協力NGOジョイセフ（財団法人 家族計画国際協力財団）は、東日本大震災発生直後から募金を呼びかけ、5月末までに、約4,000万円の義援金が国の内外から寄せられました。

ジョイセフはこれをもとに、企業からいただく支援金の一部を加え、東日本大震災で被災された、岩手県、宮城県、福島県の産婦に次の要領で義援金を直接支給します。

●ケシヨとは アフリカで広く使用されているスワヒリ語で「あした」を意味します。

●対象者 被災時に岩手、宮城、福島3県に住民票があった被災者（居住する家屋が「全壊」または「半壊」した方、または「警戒区域」に居住していた方）で、平成23年3月1日～12月31日に出生した女性

●支給金額 一人あたり50,000円

### ●申請方法

①対象者である産婦が、被災時に住民票のあった市町村に、り災証明書など（当該産婦の居住する家屋が「全壊」または「半壊」した、または「警戒区域」に居住していたことがわかる書類をいう。以下同じ）および住民票など（世帯構成がわかる書類をいう。以下同じ）の発行を申請

②市町村が、産婦に対し、り災証明書などおよび住民票などを発行

③産婦が、（1）り災証明書など、（2）住民票など、（3）母子健康手帳の出生届出済証明（出生の届出をした市町村の公印が捺印されたもの。出生の事実がわかる書類をいう）などのコピー、（4）申請書をジョイセフに送付。郵送のみの受け付けです。

④ジョイセフから、産婦の指定口座（原則として産婦本人名義）宛に直接振り込み

### ●申請書入手方法

▽ファクスによる請求 03-3235-9776 国際

協力NGOジョイセフ「ケシヨ」担当

▽郵送による請求 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館 国際協力NGOジョイセフ「ケシヨ」担当

▽ジョイセフホームページよりダウンロード [http://www.joicfp.or.jp/sp/PDF/kesyo\\_app.pdf](http://www.joicfp.or.jp/sp/PDF/kesyo_app.pdf)

●申請書受付期限 平成24年2月29日（必着）

※ただし、義援金の資金が終了した場合は、支給を早期に締め切ることもありま

●問い合わせ先（☎03-3268-3172）

●Eメール [kesho@joicfp.or.jp](mailto:kesho@joicfp.or.jp)

●担当 石井、鈴木

## 新春俳句会開催

市内愛好者による新春俳句会を次のとおり開催します、市民の皆さん奮ってご参加ください。

●日時 平成24年1月8日（日）12時～16時

●受付時間 12時～12時30分

●会場 相馬市コミュニティセンター2階会議室

●参加申込 中央公民館へ（電話申込可）

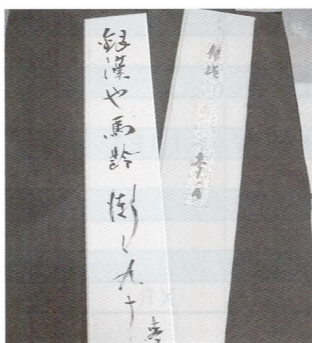
●参加資格 俳句に興味のある方

●兼題 当季雑詠3句

●申込締切 12月27日まで

●参加費 500円（当日会場で納付）

●問い合わせ先 中央公民館（☎3722008）



# 年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

12月10日から1月7日までの29日間

年末年始は、交通量および飲酒機会の増加により交通事故が多発する傾向にあります。現在、国道6号相馬バイパスの補修工事によって、国道6号の交通量が増加しています。ドライバーは、早めのライト点灯や、原則上向きライト（幻惑防止のため、こまめな切り替え）を励行し、歩行者や自転車の存在に気をつけた運転を心掛けましょう。自動車等を運転する方は、ハンドルキーパーなどを確保し、絶対飲酒運転をしないようにしましょう。

歩行者は、16時以降の外出時は運転者から発見されやすいように、明るい色の服や夜光反射材等を着用しましょう。特に道路を横断するときは、決して無理をせず車が通り過ぎてから横断するようにしましょう。

新年を楽しく迎えられるように、一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、交通事故防止に努めましょう。

※「ハンドルキーパー」とは自動車で仲間と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まないで、仲間を自宅まで送り届ける人のことです。

- スローガン「飲む前に必ず確保 ハンドルキーパー」
- 運動の基本 「高齢者の交通事故防止」
- 運動の重点事項
- ①飲酒運転の根絶
- ②夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ③すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

(市・市交通対策協議会)

## 新春のつどい

平成24年相馬市新春のつどいを次により開催します。  
多くの市民の皆様の参加をお待ちしています。

- 日時 平成24年1月5日(木) 16時
- 場所 相馬フローラ
- 会費 2000円
- 申込期限 12月14日(水) ※会費を添えてお申込ください。
- 申込用紙は市役所秘書課、相馬商工会議所にあります。市ホームページからダウンロードすることもできます。
- その他
  - ※当日は、名刺(名札用)を1枚持参してください。
  - ※送迎バスは、相馬商工会議所玄関前と市民会館前から15時30分に出発しますのでご利用ください。
- 申込・問合せ先
  - ▽市秘書課 (☎ 37-2115) ▽相馬商工会議所総務課 (☎ 36-3171)

## 平成23年度テクノセミナー案内

県立テクノアカデミー浜では地域産業界で活躍される皆様の技能向上を図るためセミナーを開講します。在職者・求職者で能力向上を目指す方はお気軽にご参加ください。

### ●申込方法

当校の受講申込書に必要事項を記入のうえ、お申込みください。(FAX, 郵送可)

コース名	日数	予定時期時間		定員	締切	受講料等
パソコン表計算 (Excel中級)	10	1/16～2/6	18時30分 から21時	15	12月26日	受講料 5,500円 テキスト 2,415円
品質管理初級 (QC検定4級受験準備)	2	1/27、1/28	9時から16時	12	平成24年 1月6日	受講料 3,100円 テキスト 1,890円

※パソコン表計算は月・火・木曜日の開催です。

品質管理初級は金・土曜日の開催です。

※講習概要については、セミナー担当にお問い合わせください。

### ●申込み・問い合わせ先

福島県立テクノアカデミー浜 セミナー担当

☎26-1555 FAX26-1550

### ●ホームページアドレス

<http://www.tc-hama.ac.jp>

※本校のホームページのセミナーガイドのシートを選択すると詳細がご覧になれます。

### 平成24年度一般入学試験を実施します

#### ●募集対象科

▽計測制御工学科▽機械技術科▽自動車整備科▽建築科

#### ●試験日程

▽試験日=12月20日(火)

▽出願期間=12月5日(月)～14日(水)

詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ先 福島県立テクノアカデミー浜 総務学生課 ☎26-1555

### 会員募集！ 相馬場陵

### ソフトテニスクラブ

ソフトテニスしてみませんか？

当クラブには、小学生から一般の方まで総勢30名の仲間がいます。

初心者の方にも親切・丁寧に指導を行い、試合に参加できるよう「楽しく練習」することを基本として活動しています。また、レベルに合わせた技術の向上に向けた指導も行います。

興味のある方は是非ご連絡ください。見学も大歓迎です。

●募集対象者 小学生、中学生、高校生、一般の方

●練習日 ▽毎週金曜日19時～21時 中村第二中学校  
▽毎週土曜日19時～22時 中村第二小学校

●問い合わせ先 相馬場陵ソフトテニスクラブ代表 齋藤博文(相馬市ソフトテニス協会長) ☎090-1499-0677



### 松川浦の未来を語るゼミナール スマートコミュニティ 構想について知ろう

電力を地産地消できるって本当だろうか？

それがスマートコミュニティ構想といわれるもの。

相馬市を再生エネルギーの先がけの地にして、原発におびえない町づくりをすることだってできるかもしれない。エネルギーの世代交代へ。

●日時 12月3日(土) 13時30分

●講師 飯田哲也(いいたてつなり)氏

NPO法人環境エネルギー政策研究所所長、ルンド大学(スウェーデン)客員研究員。市民風車やグリーン電力など日本の自然エネルギー市場の先駆者として国内外で活躍。

●会場 生涯学習会館2階

●参加費 無料

●後援 市、市教育委員会

●主催・問い合わせ先 松川浦の未来を語るゼミナール実行委員会(NPO) 藤井太郎の森基金内・☎・ファクス 387820)



## 図書館あんない



### ●今月のおすすめ図書



『銀婚式物語』

新井 素子【著】中央公論新社

あの「結婚物語」から25年。長くともに暮らした猫のこと、2人で建てた家のこと、去っていった人たち、得られなかった子どものこと…。銀婚式を迎えた陽子さんが結婚生活の愉しさを回想。『Web小説中公』連載を書籍化。



『ゆきだるまのスノーぼうや』

ヒド・ファン・ヘネヒテン【作・絵】  
のさかえつこ【訳】フレーベル館

ゆきだるまは、どうして、動いちゃいけないの？ゆきだるまのスノーぼうやは、思い切って動いてみました。スノーぼうやが向かった先には…。自由や勇気ってなんだろう。自分らしくありつづけるための旅立ちを描く。

### 家事を 楽しもう！！

12月は大掃除の月。掃除をはじめ、洗濯、炊事など楽しみながらこなせたら、というあなたに図書館にある本の中から1冊をご紹介します。



掃除、洗濯、収納、炊事、修繕といった家事の基本を、イマドキの家事用具や主婦の裏ワザも紹介しながら、写真とイラストでいねいに解説します。掃除チェックリスト付き。

『ラクラク楽しい家事の基本大事典』  
成美堂出版編集部【編】  
成美堂出版

※図書の内容説明は TRC 図書流通センター TOOL i より引用しています。

・毎月の新しく入った図書の一覧は、図書館で配布しています。また、図書館のホームページでもご覧になれます。

みんなおいで！

### ひと足早いクリスマス会

図書館・読み聞かせボランティアグループ「おはなしの部屋」では、毎年恒例のクリスマス会を開催します。

どなたでも参加できますので、みなさまお誘いあわせの上どうぞ参加ください。参加は無料です

●日時 12月3日(土) 10時30分から

●場所 振興ビル1階

●内容

▽クリスマス読み聞かせ(絵本・紙芝居など) ▽パネルシアター ▽サンタさんの長グツ作り

※事前申し込みは必要ありません。

●問い合わせ先 図書館

( ☎ 37 ) 2630/E-mail tosyo-kan@city.soma.fukushima.jp

## 相馬市の人口 (11月1日現在)

人口	36,911人	( - 59 )
男	17,951人	( - 15 )
女	18,960人	( - 44 )
世帯数	13,696世帯	( + 11 )

## 表紙のおはなし



11月3日、スポーツアリーナをメイン会場に多彩な内容で開催された「そうま市民まつり」

スポーツアリーナそうま1階では図書館の主催する「相馬地方の昔ばなし」が行われていました。

語りべは佐々木松子さん。もんべにわらじのいでたちで、昔ながらの相馬弁を操り、物語を披露していきます。表紙は『きなこ』の演目を話しているところです。

「むかしむかし、うんと貧しいじいちゃんとはあちゃんがいたんだ。あるときじいちゃんが庭掃ぎしたら、手のひらに乗るくらいのおっきいアオバタ豆ひとつ、めっけだそうだ。『この豆何して食べっぺ?』ばあちゃんは、『石臼でごろごろやって、きなこ作っか?』」

そのほか「手長大明神」や「たっちゃんの大べこと金べこ」など20の演目をつぎつぎと披露し、子どもからお年寄りまで世代を超えて訪れた人々を昔話の世界へ引き込んでいきました。



放射性物質測定機 = captus3000

# 食品の放射性物質を測定します

※店舗で販売されている、または販売目的の食品は測定しません。

市では、ご家庭でつくられた野菜をはじめ、農水産物などの食品に含まれる放射性物質を測定します。測定を希望される市民の方は、あらかじめ、電話予約をお願いします。

・受付 電話予約が必要です。

・予約時間 9時～17時

・予約先 ▼相馬市役所で測定を希望される方は  
農林水産課 ☎372147

▼玉野出張所で測定を希望される方は  
玉野出張所 ☎342001

会場 相馬市役所1階、玉野出張所

・測定期間 予約に基づき、12月1日(木)から開始します。

・測定時間 9時～17時(20分間隔で測定)

・測定数量 一人一品目(なるべく多くの方々の検体を測定するため)

・測定品目 食品 500～1000ml(牛乳1リットルパックに入る程度)

## 検体の持参方法



①皮などをむき、食べる部分を

1cm角程度に刻んでください。



②ビニール袋に入れる



※分量は牛乳1リットルパックに入る程度が必要です

